

令和3年第3回おいらせ町議会定例会

一般質問通告書（4人）

順位	議席番号	議員氏名	質問方式
1席	3番	馬場正治議員	一問一答方式
2席	1番	佐々木 勝 議員	一問一答方式
3席	2番	澤上 勝 議員	一問一答方式
4席	8番	平野敏彦議員	一問一答方式

順位	1 席	議員 氏名	3番 馬場 正治	質問方式	一問一答方式
----	-----	----------	----------	------	--------

1. 通学路の安全対策について

(1) 主要地方道三沢十和田線の事故防止対策について

- ア. 6月定例会の一般質問に対する町長答弁で、この路線の歩道が整備されていない区間について、県と事前調整を行い今年度の県単独事業要望に搭載することとしている、と答えられましたが、具体的にはいつ整備されるのか伺います。
- イ. 今年1月に横断歩道上で中学生の死亡事故が発生した交差点について、6月の答弁では、7月に開催する「おいらせ町通学路交通安全推進協議会」において、町長も出席して事故発生現場の道路照明や横断歩道のカラー舗装の整備について、県の道路担当者や三沢警察署などの関係機関にその必要性を訴え、対策を協議することになっていたが、その結果について伺います。

(2) 横断歩道付近の安全対策について

- ア. 6月定例会の答弁では、今年2月下旬から3月上旬にかけて、五つの小学校区ごとに通学道路を中心に横断歩道が設置されているところについて、夜間目視により点検を行った結果、3か所について暗く、何らかの改善が必要なところがあったとのことでしたが、その場所と改善策、ならびに国の指導に基づいて町民に公表しているかどうかについても伺います。
- イ. 6月の答弁では、街路灯の整備に関しては地元町内会を通じた設置申請が基本であり、現在申請が上がっていないとのことでしたが、町が言うところの「通学道路」の横断歩道付近についても同じ考えかどうか伺います。
- ウ. 「通学道路」上の横断歩道や路肩のカラー舗装について、これまで対策を実施した場所と今後の計画について伺います。

(3) 緊急合同点検ならびに合同点検について

- ア. 平成24年5月、国が全国に通知した「通学路の緊急合同点検」について、6月定例会の答弁では、「国が示す基本的な進め方は、推進体制の構築、基本方針の作成、合同点検の実施、通学路安全確保のためのPDCAサイクルの実施、対象箇所図、対象路線の一覧の作成・公表となっており、当町でも『おいらせ町通学路推進協議会』において実施している」とのことでしたが、実施した時期と内容、公表手段について伺います。

順位	1 席	議員 氏名	3番 馬場 正治	質問方式	一問一答方式
<p>イ. 内閣府のホームページによると、国（国土交通省）は、緊急合同点検結果に基づく対策として、「学校、教育委員会、警察等の関係機関と連携して、歩道整備、路肩のカラー舗装、防護柵の設置等の交通安全対策の実施を支援している」としているが、当町では国の支援について要請または確認したのか伺います。</p> <p>ウ. 今年6月、千葉県で下校中の児童の列にトラックが突っ込んだ事故を受けて、7月9日付で文部科学省から各都道府県に出された「通学路における合同点検の実施についての依頼」に対する当町の対応について、合同点検を実施した時期、ならびに合同点検の結果抽出された対策必要箇所について、その場所と対策の内容、公表の有無について伺います。</p> <p>エ. 各学校が危険箇所をリストアップして教育委員会に報告していると思うが、これまで保護者や一般町民から「町民の声」等により改善を要請されている箇所が含まれているか伺います。</p> <p>2. 通学路の指定について</p> <p>(1) 国が各種の通達等でいう「通学路」について</p> <p>ア. 国の「通学路における緊急合同点検等実施要領」によれば「通学路は、各学校または教育委員会において指定しているものを指す」となっているが、6月定例会の一般質問で、当町が通学路を指定してこなかった経緯については説明いただいたが、今回は通学路を指定しない理由について伺います。</p> <p>イ. 通学路を指定していない当町は、町内の各学校について、これまで何処を合同点検の対象としてきたのか伺います。</p> <p>ウ. 教育長は6月定例会における質問に対して「当町ではこれまで通学路を指定してこなかったが、これからはいろいろな方々の意見、特に学校の意見をよく聞きながら検討していかなければならない」と答弁していますが、その後の進捗状況を伺います。</p> <p>エ. 文科省の学校安全参考資料『『生きる力』をはぐくむ学校での安全教育』の中で「通学路の設定と安全確保」として指針が示されていますが、今後当町で通学路を指定する場合の設定条件として、どのような場所を指定する考えか伺います。</p>					

順位	1 席	議員 氏名	3番 馬場 正治	質問方式	一問一答方式
<p>3. 日没後に下校する児童生徒の服装について</p> <p>(1) 今年 1 月に発生した中学生の死亡事故について</p> <p>ア. 事故発生の原因について、町当局の考えを伺います。</p> <p>イ. このような事故の再発防止策について、町当局の考えを伺います。</p> <p>(2) 日没後に下校する児童生徒の服装について</p> <p>ア. 過去の一般質問で、日没後に下校する生徒には運転手が発見しやすい蛍光色のウインドブレーカーなどを着用するよう、町が主導して安全対策を進めることを提案しましたが、3月定例会では「リュックサックと手提げバックに反射材がついているため考えていない」とし、6月定例会では「明るい蛍光色の、運転手から見えやすい上着を着ていれば事故は防げたかもしれない」と答弁されましたが、その後この問題をどのように検討されたか伺います。</p> <p>4. デマンド交通の導入について</p> <p>(1) 障害者への合理的配慮について</p> <p>ア. 先般の議員全員協議会における町の説明では、デマンド交通の導入にあたって、障害者の利用は想定していないとのことだったが、町が運営する公共交通として、国が障害者差別解消法に定める「障害者への合理的配慮」が必要という考えはないか伺います。</p>					

順位	2席	議員 氏名	1番 佐々木 勝	質問方式	一問一答方式
<p>1. 下田公園内、いちょう公園内のトイレの整備について</p> <p>(1) 下田公園、いちょう公園内にそれぞれトイレは何ヶ所あるか。 また、清掃頻度、及び管理はどのようになっているか。</p> <p>(2) 冬期間はそれぞれ何ヶ所が閉鎖されているか。 また、閉鎖期間は何月から何月までか。</p> <p>(3) 車椅子の方も利用できるトイレはそれぞれ何ヶ所あるか。</p> <p>(4) 健康意識の高まりもあり、いちょう公園には高齢者の姿も多く、なかには車椅子で散歩をしている方も見かけられる。先日、車椅子の方からトイレを聞かれ、遠くの場所を案内しなければならず、非常に不便なことに気づいた。 いちょう公園野球場側から洋光台入口の駐車場トイレ、体育館前トイレを車椅子でも利用できるよう改修工事をする予定はないか。</p> <p>2. おいらせ町公共交通の見直しの件について（デマンド型交通）</p> <p>(1) 旧百石町が洋光台にスーパーもできると分譲し、多くの方々が購入して30年になる。しかし、一向にできる気配もなく、その間多くの地区住民が高齢化しつつある。洋光台地区内には新たな都市計画の施行により、コンビニも建てられないと理解するが、特例等により軟弱地盤を利用して、小規模なコンビニを誘致する事はできないか。</p> <p>(2) 今後、免許返納の高齢者も増え、交通弱者や買い物難民が洋光台にも生じるのではないかと思われる。常任委員会をお願いをしたが来年の4月以降も町民バス、循環バスも洋光台地区を通る予定となっておらず、非常に危惧している。 来年4月以降の町民バスのルートに洋光台地区を追加できない理由は。</p> <p>(3) デマンド型交通の利用料金を高齢者割引、定期券割引等の導入をしない理由は。</p> <p>3. 防災無線での朝6時の時報休止について</p> <p>(1) 防災無線の趣旨、役割、目的は何か。</p> <p>(2) 今年3月の広報おいらせにて、朝6時の時報を試験的に休止と一方的なお知らせが載ったが、休止に至った経緯は。</p> <p>(3) 休止方法以外の検討を行ったか。</p> <p>(4) 休止期間が令和4年3月31日までとあるが、どういう状況になったら休止を継続、または復活するのか。</p>					

順位	3席	議員 氏名	2番 澤上 勝	質問方式	一問一答方式
<p>1. 歩道の再点検と至急整備について</p> <p>(1) 特に町道における小中学生の通学路の危険な歩道の点検と整備状況、及び整備計画は。</p> <p>(2) 県道の危険な歩道の点検と整備状況、及び整備計画は。</p> <p>2. 全町デマンド型交通における町民バス1路線のハイブリット方式について</p> <p>(1) 全町デマンド型交通における町民バス1路線のハイブリット方式の運行内容、及びメリットとデメリットは。</p> <p>(2) 運行主体、運行契約期間、運行車両、運行日、運行時間、導入する配車システム、利用料金、料金の支払い、運行車両への広告掲載方法は。</p> <p>(3) デマンド型交通導入に係る単年度事業費の積算額は。</p> <p>①町民バス分の積算</p> <p>②デマンド型交通分（車両4台を含む）</p> <p>③再編後の町負担額</p> <p>(4) 今後の予定は。</p> <p>①運行内容の調整等、各事業者との協議、公共交通会議の開催、議会報告、事業費の決定、運行計画、運行事業者の決定、周知広報活動の予定は。</p> <p>3. 前年度と今年度の成人式の開催について</p> <p>(1) 前年度の成人式と今年度の成人式の開催方法は。</p> <p>4. 百石高校永久存続について</p> <p>(1) 少子化に伴う県立高校再編校に該当させないための町の施策について</p> <p>①特色ある教育活動を発展させるための一つの方法(高校レストラン等)より有効な施策はないか。</p> <p>②学校での学習以外に町の産業（農業・大型商業施設）を活用する学習方法はないか。</p> <p>③民間業者調査による、住みこころは青森県2位、東北14位を生かした百石高校の全国募集の取り組みを図れないか。</p> <p>④百石高校生への通学支援策について、木ノ下小学校区の生徒は、200円でバス通学できるが、洗平方面からと二川目方面からの通学費用と支援は。 また、浪岡高校存続のために青森市では寮の整備を進めているが、当町の下田駅からの通学者のための支援策は。</p> <p>⑤「わが町の地域の学校」として永久存続に対する取り組み方法は。</p>					

順位	4席	議員 氏名	8番 平野 敏彦	質問方式	一問一答方式
----	----	----------	----------	------	--------

1. 町の空家対策について

- (1) 空家対策に関する特別措置法（平成26年法律127号）が施行されております。第4条に市町村は、第6条第1項に規定する空家対策計画の作成、及び空家等に関する対策の実施、その他の空家等に関する対策の実施、その他の空家等に関する必要な措置を適切に講ずるよう努めるとあります。
青森県や八戸市では、空家に関する条例を制定し実施しておりますが、当町では条例を作成する予定がありますか。また、空家対策計画のみの運用となった経緯についても、お伺いいたします。
- (2) 町民の声として、空き家に隣接する多くの方が防災や環境面での不安を感じております。
町では平成27年に空き家調査をし、403戸の空き家を確認しております。その後の最新調査について、お伺いいたします。
- (3) 町の空き家等に関する対策として、これまでの取り組みについてお伺いいたします。
また、その中での課題、及び改善策について、お伺いいたします。

2. 町の「空き家バンク」制度について

- (1) 町では平成29年3月に空き家情報登録制度「空き家バンク」設置要綱を制定いたしました。これまでの売買及び賃貸について、それぞれの登録件数をお伺いいたします。
- (2) 町内への定住促進目的での「空き家バンク」制度について、これまでの取り組み実績について、お伺いいたします。

3. 児童・生徒へのタブレット端末導入後の成果について

- (1) 児童・生徒へタブレット端末を配布して教育現場で良かった点について、お伺いいたします。
- (2) 教員のタブレット端末の研修の実績について、お伺いいたします。

順位	4席	議員 氏名	8番 平野 敏彦	質問方式	一問一答方式
----	----	----------	----------	------	--------

(3) 家庭学習にタブレット端末を利用している事例はありますか。また、当町で実施する考えはないか、お伺いいたします。

4. 給食費無料化について

- (1) 当町の人口と、給食費無料化の対象者数をお伺いいたします。
また、それは全人口の何パーセントに当たるのか、お伺いいたします。
- (2) 小学生、中学生の1年間の1人当りの無料化分の給食費はそれぞれいくらになるのか、お伺いいたします。
また、合計の1年間の無料化分の給食費はいくらになるのか、お伺いいたします。
- (3) 他市町村ではアンケート調査を、恩恵を受けない方も含め抽出し、実施しているところもあります。この方法で調査することにより町全体の把握ができ、また、今後の給食費無料化継続の判断材料としての確かな手法と考えますが、公約政策のため町長の考えをお伺いいたします。
- (4) 給食費無料化分は一般会計の歳出の何パーセントに当たりますか。また、扶助費の何パーセントに当たるのか、お伺いいたします。
- (5) 令和2年度の決算では、経常収支比率は95.3パーセントと大きく上昇し、過去最大値となってしまいました。また、一般財源が不足し、引き続き財政調整基金の取り崩しにより対応しています。このように財政の硬直化が続いていますが、今後も給食費無料化を続けた場合、この影響はいずれ町民へしわ寄せがくるものと思われます。町長はこのことについてどう考えているのか、お伺いいたします。
- (6) 以前町長は、困っている方を助けるのが福祉であり、恵まれている方まで町が援助するべきではないといふ趣旨の発言をしていましたが、私はもっともだと共感しました。しかし、一方の給食費では高額所得者でも無料化の対象となっています。
困っている方に手を差し伸べ、やさしいまちづくりを一層進め、町長公約の「持続可能なまちづくり」を実現させるためにもメリハリのある政策が必要と考えますが、町長の考えをお伺いいたします。

5. おいらせ町長選挙について

- (1) 令和4年に予定されている「おいらせ町長選挙」の成田町長の出処進退について、お伺いいたします。